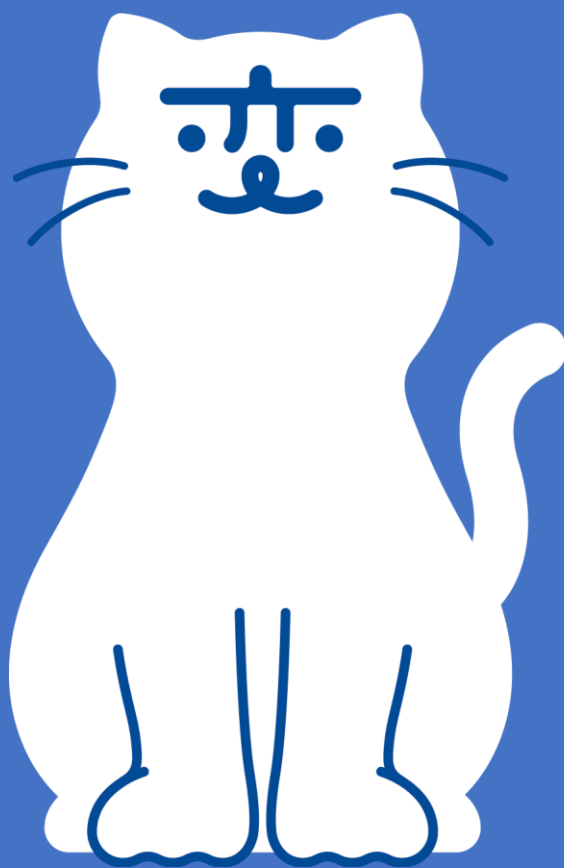


令和5年度 ふるさと長崎応援寄附金 実績報告書



〒850-8570

長崎市尾上町3-1

長崎県 総務部 税務課

TEL:095-895-2212

FAX:095-895-2555

E-mail :

furusato@pref.nagasaki.lg.jp



ふるさと長崎を応援してくださる皆様へ ごあいさつ

国内のみならず世界に存在感を示す、選ばれる「新しい長崎県」の実現に向けて

ふるさと長崎応援寄附金につきましては、多くの皆様から励ましのお言葉とともに、心温まるご支援をいただき、改めて深く感謝を申し上げます。

令和5年度に皆様からいただきました寄附額は、5億9千万円となり、前年度の約1.2倍のご寄附を頂戴いたしました。これまで以上に全国の皆様に、魅力あふれる「ふるさと長崎県」を広めることができたと感じております。

さて、本県は、西九州新幹線開業に伴う県内各地の活性化や民間によるスタジアムシティプロジェクトなど、まちの佇まいが大きく変わるプロジェクトが進展するとともに、半導体や航空機、海洋エネルギー関連産業といった成長分野における新たな動きなど、産業構造においても大きな変革の時期を迎えております。

世界に自慢できる本県のポテンシャルを活かし、国内のみならず世界に存在感を示す、選ばれる「新しい長崎県」の実現に力を注いでまいります。

県といたしましては、皆様からお寄せいただきました貴重な寄附金を有効に活用させていただきながら、県政をしっかりと前に進めてまいります。また、一人でも多くの方に長崎県を訪れていただけるよう、これからも魅力を全国に発信してまいりますので、長崎県への応援とともに、これまでと変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



長崎県知事 大石賢吾

1. 令和5年度 ふるさと長崎応援寄附金実績

皆さまからいただいた寄附は、令和6年度以降にご指定いただいたプロジェクトに活用させていただきます。

プロジェクト名	件数	金額（円）
①長崎県の子育て応援	9,602	296,077,485
②離島の医療・教育支援	4,273	127,717,700
③動物愛護・ながさき犬猫殺処分ゼロ	2,850	61,330,000
④重点テーマに基づく主要施策全般	3,020	97,695,500
⑤新型コロナウイルス感染症対策	1	10,000
小計	19,746	582,830,685
⑥びわの産地復興クラウドファンディング	169	11,839,000
合計	19,915	594,669,685

2. 令和5年度 ふるさと納税の活用事例

令和3年度及び4年度に寄附をいただいたプロジェクトの活用事例について紹介させていただきます。今後とも長崎県へのお力添えをよろしくお願いいたします。

長崎県の子育て応援プロジェクト

10年後、20年後、その先の長崎県の未来を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、妊娠・出産、子育てへの切れ目のない支援を行うとともに、社会全体で子育てを応援する機運を高め、安心して子どもを育ていける環境づくりを推進します。



【令和5年度の主な取り組み】

- ・ 県内の全てのこども達が健やかに成長できる社会づくりを県民総ぐるみで実現するため、行政と地域、NPO、企業等とのネットワークの「核」となる団体の運営費助成
- ・ 母子家庭等の児童の放課後児童クラブの利用料を減免する市町に対し、その経費を一部補助



(こども未来課)

ながさき犬猫殺処分ゼロプロジェクト

長崎県では、毎年多くの犬や猫を殺処分しなくてはならない状況を打開するため、3つの柱※からなるプロジェクトを推進しています。

- ※1. 【入口対策】収容数の削減
- 2. 【出口対策】収容動物の譲渡推進
- 3. 市町や県民の参加と連携強化



【令和5年度の主な取り組み】

- ・ 収容せざるを得ない野良猫の数を減らすため、県内各地で野良猫の不妊化を支援し、地域猫活動を進めました。
- ・ 県で保護した幼若な動物について、譲渡ができる月齢までボランティア団体と協力して育て、新しい飼い主さんへお渡ししました。
- ・ 動物殺処分ゼロに向けた取り組みについて理解を進めるため、各地区の学校等にて講習会や意見交換を行いました。



(生活衛生課)

障がいのある子もない子もすべての子どもがともに遊べる 広場を作ろうプロジェクト

長崎県では、障がいの有無に関わらず「すべての子どもが一緒になって楽しく安全に遊べる広場」の整備を目指し、令和3年より本プロジェクトを実施しています。

県立総合運動公園(諫早市)においては、令和4年度から障がいの有無に関わらず一緒に遊ぶことができる遊具の整備を進めています。



令和5年度に、体を動かしながら遊べるスイング遊具や、触覚などを刺激する砂場など、遊具3基を配置しました。

一人ひとりに合った楽しみ方ができ、さらに、障がいの有無にかかわらず同じ遊具で遊ぶことで、子どもの社会性や運動能力を深めることにもつながります。



(都市政策課)

「魚を食卓に届ける。」長崎の漁師応援プロジェクト

○漁業と漁村を支える人づくり事業

漁業に興味がある人の呼び込みや漁業への就業を考えている人を対象にした就業相談会の開催、漁業就業に必要な技術を習得するための長期間の研修支援などを行っています。

これにより、新規漁業就業者の確保による漁業と漁村の活性化を推進しています。



(水産経営課)

しまの産品振興応援プロジェクト

食品流通専門の団体と連携し、しまの産品の販路拡大を支援するとともに、事業者が抱える様々な課題の解決に向けて市場・消費者の視点に立って指導・アドバイスを行う伴走型の支援を実施しています。



(地域づくり推進課)

長崎県の特徴ある歴史・文化芸術を活用した地方創生プロジェクト

文化資源の磨き上げや伝統文化の継承に積極的に取り組む地域を支援するほか、文化芸術による地域づくり推進や関係人口創出を目的に「みんなで創る！ながさき国際文化芸術プロジェクト」事業を展開しています。

【令和5年度の取組(抜粋)】

- ・東京藝術大学の講師陣による地元中高生吹奏楽部を対象としたセミナー
- ・本県ゆかりのファッションデザイナーによる「長崎」をテーマにした作品の創作・展示
- ・弦楽器を学ぶ子どもたちを対象にしたセミナー
- ・県内のダンスチームの交流と活性化を図るコンテスト など

(文化振興・世界遺産課)



新幹線開業効果拡大プロジェクト

令和4年9月に開業した西九州新幹線の開業効果を県内各地域へ波及させるため、安定的な新幹線利用者の確保と来県者の県内周遊促進に向けた各種事業を実施しました。



〔令和5年度の主な取組み〕

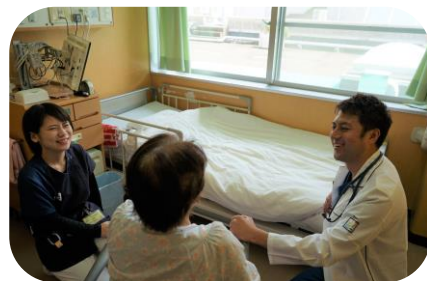
- ・新幹線利用を組み入れた旅行商品造成への支援
- ・開業1周年イベントの開催
- ・子ども向け無料乗車会の開催
- ・修学旅行等における新幹線利用への支援
- ・西九州新幹線長崎県広報大使を活用した県外プロモーション



(新幹線対策課)

離島の医療を支える医師・看護師確保プロジェクト

県内離島等に勤務する医師・看護師の育成・確保のため、県内離島等で一定の期間勤務いただいた場合に返還が免除される修学資金の貸与等を行っています。



(医療人材対策室)

データとデジタル技術を活用した長崎活性化プロジェクト

Society5.0の実現に向けて、行政・民間が保有するデータのオープン化促進や民間デジタル人材活用による施策構築支援等に取り組んでいます。

また、デジタル技術により地域が抱える課題を解決することなどを目的として「ながさきデジタルDEJI-MA産業メッセ2023」を開催しました。



(デジタル戦略課)

未来の県内産業を担う若者の育成・定着プロジェクト

産業人材の確保・定着のための奨学金返済支援

将来の地域経済を牽引する産業界のリーダー的人材の確保・定着を図るため、
県と産業界で基金を造成し、大学等を卒業後に対象業種の県内企業に一定期間就業した学生の奨学金返済を支援しています。



長崎の未来を担う若い力を応援します！



(未来人材課)

アイランドスクール応援プロジェクト！！

～愛は「しま」の学校を救う～

離島部の学校は、豊かな自然や文化の中で学習や部活動に取り組める一方、本土に比べ地理的ハンデがあり、様々な活動を行う際に負担が大きいことが問題となっています。長崎県教育委員会では、そのような状況下でも本土と変わらない教育が受けられるよう、ふるさと納税を活用し、離島の県立学校を支援しています。



〔令和5年度の主な取組み〕

(壱岐高校)

- ・壱岐島内の未発掘地調査及び壱岐島外での史跡巡検
- ・大学や県が主催する中国語スピーチコンテストへの出場

(五島南高校)

- ・環境保全活動の一環としての海岸で漂着物調査
- ・農業や漁業、伝統工芸などの体験活動を通じた地元の産業研究

(対馬高校)

- ・韓国人の専門家による韓国文化体験：韓国料理(チャプチェ)作り
- ・韓国の高校生との交流会(オンライン・対面)
- ・心のふるさと対馬～環境スタディツアー：離島留学生在が今住んでいる対馬についてより深く理解するための島内研修

(奈留高校)

- ・イングリッシュキャンプ
- ・外部講師を招いてのワークショップや調査・研究

(その他)

- ・部活動の競技用備品の購入

(教育庁)

